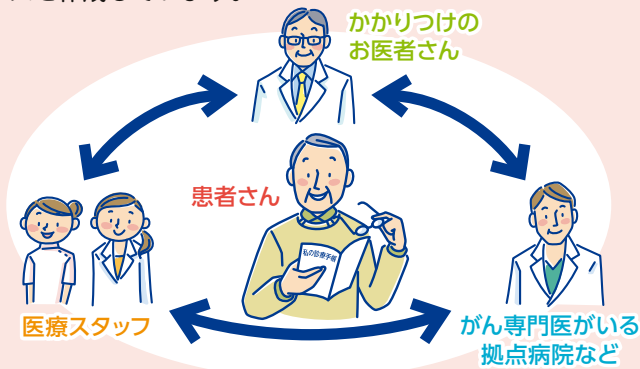


がん診療地域連携パスとは

がん診療地域連携パス（岡山県内共通）とは、かかりつけのお医者さんとがん専門医がいる拠点病院などのお医者さんが、患者さんの治療経過を共有できる「治療計画表」のことで、

がん患者さんが、病院で手術など専門的な治療を行った後に、治療の計画に基づき、日々の診察と薬の処方などは地域のかかりつけ医で、節目の診察・検査をがん専門医がいる病院で行うという流れになります。

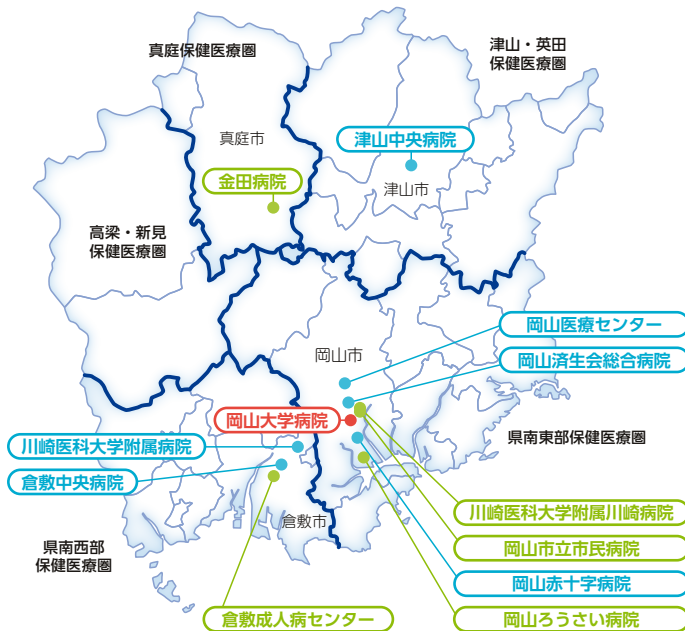
岡山県では、今までに**胃がん・大腸がん・肝臓がん・肺がん・乳がん・在宅緩和ケア**のがん診療地域連携パスを作成しています。



患者さんのメリット

- 患者さんはどこに住んでいても、ご自分の地域のかかりつけ医とがん専門医の連携のもとで、必要な治療をスムーズに受けることができます。
- ご自宅近くの医療機関を受診していただくことで、通院時間の短縮や通院費用の軽減、診察の待ち時間の短縮ができます。
- 複数の主治医のもとで診察を受けていただくことで、がん以外の病気や、すでにかかっている病気に対しても、身近に相談することができます。
- 治療計画や経過の把握がしやすくなります。
- 重複した検査・投薬を避けることができます。

岡山県の県・地域がん診療連携拠点病院、推進病院の配置状況



県がん診療連携拠点病院

岡山大学病院 TEL. 086-223-7151 (代表)

地域がん診療連携拠点病院

岡山済生会総合病院 TEL. 086-252-2211

岡山赤十字病院 TEL. 086-222-8811

岡山医療センター TEL. 086-294-9911 (代表)

倉敷中央病院 TEL. 086-422-0210

川崎医科大学附属病院 TEL. 086-462-1111 (代表)

津山中央病院 TEL. 0868-21-8111 (代表)

がん診療連携推進病院

岡山ろうさい病院 TEL. 086-262-0131

岡山市立市民病院 TEL. 086-225-3171

川崎医科大学附属川崎病院 TEL. 086-225-2111

倉敷成人病センター TEL. 086-422-2111

金田病院 TEL. 0867-52-1191

リーフレットに関するお問い合わせ先
岡山県備前保健所保健課 TEL. 086-272-3950

ご存じですか？ がん診療 地域連携パス

私の診療手帳



作成

岡山県備前保健所・東備支所

協力

岡山県保健福祉部医療推進課
岡山県がん診療連携協議会

がん診療地域連携パス 活用の流れ

がん専門医のいる病院

[県・地域がん診療連携拠点病院、推進病院など]

患者さんへの説明

- 患者さんへ、パスの連携医療機関（かかりつけ医）について説明・相談します。
- 患者さんの同意を得た後、連携医療機関への連絡・調整をします。



かかりつけ医の決定

かかりつけ医への連絡

パスの作成（専門医）

患者さんへパスを手渡す

節目の診察・検査 かかりつけ医との連絡

患者さん

外来受診

[県・地域がん診療連携拠点病院、推進病院など]

入院・治療

- パスの説明を受けます。（パスの活用には、患者さんの同意が必ず必要です。）
- 専門医（主治医）と一緒にかかりつけ医を決定します。

パスの一例



退院・連携開始

- 退院時にパスを受け取ります。
- かかりつけ医受診時、パスを持参します。
- 専門医のいる病院への受診時も、パスを持参します。

がん地域連携パスの内容

パスには次のような内容が綴られています。

- ① 私のプロフィール
- ② 連携情報共有書
- ③ 連携治療同意書
- ④ 共同診療計画書
- ⑤ 術後診療予定表、経過記録用紙 など
- ⑥ かかりつけ医への依頼
- ⑦ わたしが大切にしていること
- ⑧ 通信欄、メモ欄

心がけたいこと

- 患者さんの病状や思いをパスに記入しておきましょう。
- パスには患者さんの大切な個人情報が含まれていますので、患者さんご自身で、大切に管理しましょう。

かかりつけ医

[地域の診療所・一般病院]

連携を受諾

診察・投薬

- パスの内容を確認します。
- 日々の診察や投薬を行います。
- 病状が変わった時、副作用の強い時などがん専門医と連携をとり対応します。

※胃がん・大腸がん・肺がん・乳がんは手術後の患者さんを対象に、肝がんは治療後の患者さんを対象に再発早期発見のため、ご活用いただけます。

※パスの説明の時期などは、病院によって若干異なりますのでご了承ください。